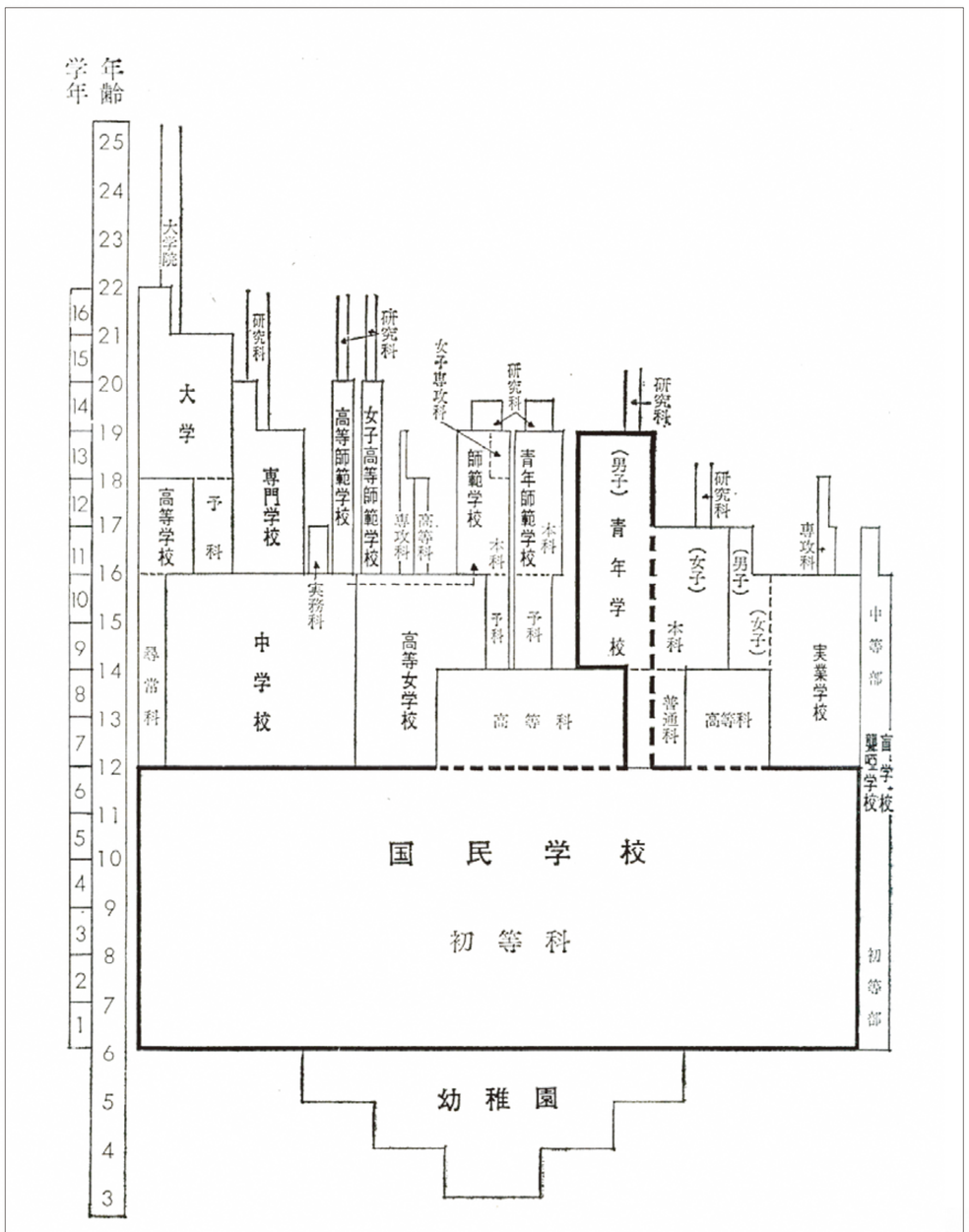
国民学校(1)

1941(昭和16)年4月、小学校は「国民学校」という名称に変わり(初等科6年、高等科2年)、国につくす「少国民」を育てることが目標に。軍事教育が進められ、武道として男子は剣道、女子はなぎなたの訓練が行われました。また、四大節(元旦、紀元節＝2月11日、天長節＝4月29日、明治節＝11月3日)などの儀式や行事がいっそう重視されるようになりました。



1944(昭和19)年当時の学校系統図(文部省『学制百年史』より)

多くの子どもは国民学校初等科から高等科に進み、中学校や高等女学校などへの進学率は低かった。

田無国民学校運動会　1942(昭和17)年

西東京市図書館　地域・行政資料室提供